

# DIGを やってみよう!

みんなの街で

## DIGの申し込みの流れ

DIGの申し込みは とても簡単です。



- 参加人数と会場を決めましょう。
- 希望の日時を決めましょう。

ここまで決まったら、裏面の計画書に必要事項を記入して区役所に電話だワン! 担当者調整して実施日が決定します。



これでDIG当日までの準備は完了です。当日は、筆記用具を準備してお集まりください。



## 災害を知る

**町内で考えられる災害はどの様なものですか**

- 過去に発生した災害はなにか。
- 地震、洪水、がけ崩れ、土石流、地すべり、その他。

**どういう被害が想定されますか**

- 地震により、どれくらいの建物の倒壊が想定されるのか。
- 洪水時、浸水の深さはどれくらいか。
- 風害での倒木による停電状況は。

## まちを知る

**自然条件はどうなっていますか**

- 急傾斜地はどこにあるか。
- 川はどこを流れているか。
- 過去に液状化したところはないか。

**まちの構造はどうなっていますか**

- ガラスが落ちたり、倒壊しそうな高い建物は、どこにあるか。
- がけ崩れや浸水により、通行止めになる道路はないか。
- 火災の際、延焼しそうな住宅密集地はないか。
- 倒れそうな看板や自動販売機はないか。

**防災に必要なものはどこにありますか**

- 避難できる施設はどこにあるか。
- 火災発生時に消火に使う水はどこにあるか。
- 救助のときに活用できる資機材はどこにあるか。

DIGの特徴は、地図の上にかがせた、この透明シートだワン!

# D I G で 知 る こ と

ディグ



この場所は、背の高い木が密集していて、風の強い時には倒木の危険がある。子どもの遊び場になっているから注意が必要じゃ。

〇〇さんの娘さんは、看護師をしていたけれど、今は専業主婦をしているわ。

倒木危険地あり!

急傾斜地

昔は池

収納避難場所

一時避難場所

危険ブロック塀

収納避難場所 児童会館

僕がいつも遊びに行く公園の途中に、倒れそうなブロック塀があるよ。

ママは、火の始末と非常持出袋の担当。

パパは、避難口の確保と家族の安全担当。

## ひとを知る

**頼りになる人はどこにいますか**

- 近所に医者や看護師、消防や自衛隊のOBがいるか。

**手助けが必要な人はいませんか**

- 高齢者や障がいのある方、災害時に手助けが必要となる妊産婦、乳幼児、外国人は町内のどこに住んでいるか。

## 家庭を知る

DIGを行うことで、災害に対応するために、あなたの家庭に必要なことがわかるはず!

### 家庭の安全チェック

- 家具の固定やガラスの飛散防止策は大丈夫ですか。
- 消火器はすぐに使える位置にありますか。
- 非常持出袋の場所は把握していますか。
- 災害時の家族の役割分担をきめていますか。

## DIGの質問と解答

**Q.どこへ相談するの?**

A. 各区役所市民部総務企画課です。(電話番号は裏表紙です。)

**Q.どんな人が来てくれるの?**

A. 研修を受けた職員などや、DIGの進行役として協力します。

**Q.どんなグループでできるの?**

A. 町内会や自主防災組織、老人会、サークルなど、いろいろなグループで行うことができ、防災意識を高めることができます。

**Q.何を準備すればいいの?**

A. 参加者を集めて会場を手配して下さい。\*詳しい区役所へ相談して下さい。

**Q.どれくらい時間はかかるの?**

A. およそ2時間くらいですが、参加者の数や内容によって時間がかかります。

**Q.お金はかかるの?**

A. 職員などの派遣には一切お金はかかりません。\*会場費などの実費は主催側でご負担ください。

**Q.何人でできるの?**

A. 10人くらい集まれば大丈夫です。